

(第2号様式)

具志川第 2363 号
令和7年 3月 18日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立具志川高等学校
校長 赤嶺 信一
(公印省略)

令和6年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和6年12月11日付け教県第1582号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

回数	日時	場所	出席状況
第1回	令和6年7月18日	本校セミナーハウス	評議員 4名 全員参加
第2回	令和6年12月18日	本校セミナーハウス	評議員 4名 全員参加
第3回	令和7年3月13日	本校セミナーハウス	評議員 4名 全員参加

2 学校評議員に求めた事項

- ①各学期における教育活動状況(学習状況・諸大会・進路指導状況・生徒指導状況等)に対する意見・助言
- ②コロナウィルスやインフルエンザ等感染拡大防止対策等、学校安全に対する意見・助言
- ③学校評価についての感想

3 学校評議員の意見

- ①コロナ後、人間関係の構築が苦手な生徒に対して、HR担任、教育相談係・養護教諭と連携を図り取り組んだ。必要に応じてスクールカウンセラーに繋げ等早期に対応できたことは良かった。
- ②生徒の活躍を紹介する横断幕が多いことが、生徒達の励みや誇りになっていると思う。
- ③デジタル連絡ツール「スクリレ」やHP等によって、学校での様子や連絡事項を発信できたことは良かった。

4 学校運営に反映した事項

- ①HR担任や養護教諭等、関係職員・外部の関係機関と密に連携を図り、様々な悩みを抱えている生徒へ迅速に対処出来た。
- ②横断幕を作成し生徒の活躍を地域へ積極的にアピールすることが出来た。
- ③スクリレ等を活用し、各HR担任や分掌の担当職員から対象となる保護者へ迅速・適確に情報を提供することが出来た。

5 課題その他

- ①1人1台端末による、ICT活用した授業改善への取組と校務の情報化を継続的に研究・実践する
- ②生徒の活躍等を地域へ積極的にアピールするために、今後も継続して横断幕を作成・掲示する。
- ③本校は、創立43目を迎える。施設の老朽化が進みトイレ等の活用に関して生徒から苦情が寄せられている。今後も学校施設について継続的に修繕する必要がある。